

13 男女の生活と意識に関する調査結果の概要 ～性に関する知識・意識・行動について～

I. 調査の概要

1. 調査の目的

性を中心とした日常の「男女の生活」について国民がどのような意識をもって行動しているかを調査し、今後の研究と取り組みの参考とすることを目的とした。

2. 調査対象

平成14年10月1日現在、満16～49歳の男女3,000人を層化2段無作為抽出法にて抽出し、回答の得られた1,572人(52.4%)を分析対象とした。

	総数	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代
男性 (人)	675	63	164	217	231
女性 (人)	897	73	213	287	324

3. 調査方法

調査員が調査対象者宅を直接訪問し、調査票を手渡し記入してもらい、後日調査員が回収した。

4. 調査期間

平成14年10月31日から12月4日

5. 調査項目

- (1) 日常生活や考え方
- (2) 性の意識や知識
- (3) 性行動
- (4) 望まない妊娠の防止
- (5) 性に関する事柄のサービス

平成14年3月
平成14年度厚生労働科学研究費補助金(子ども家庭総合研究事業)研究
「望まない妊娠・人工妊娠中絶を防止するための効果的な避妊教育プログラム
の開発に関する研究」班

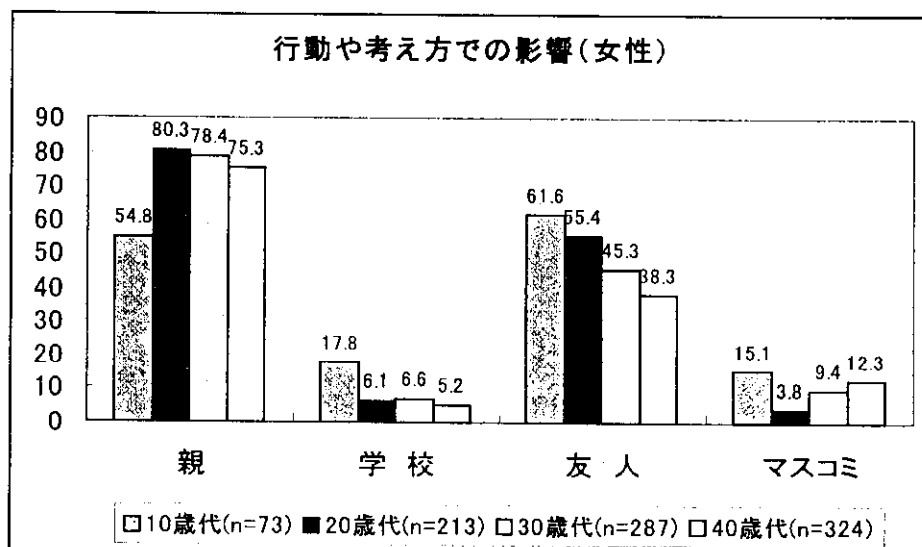
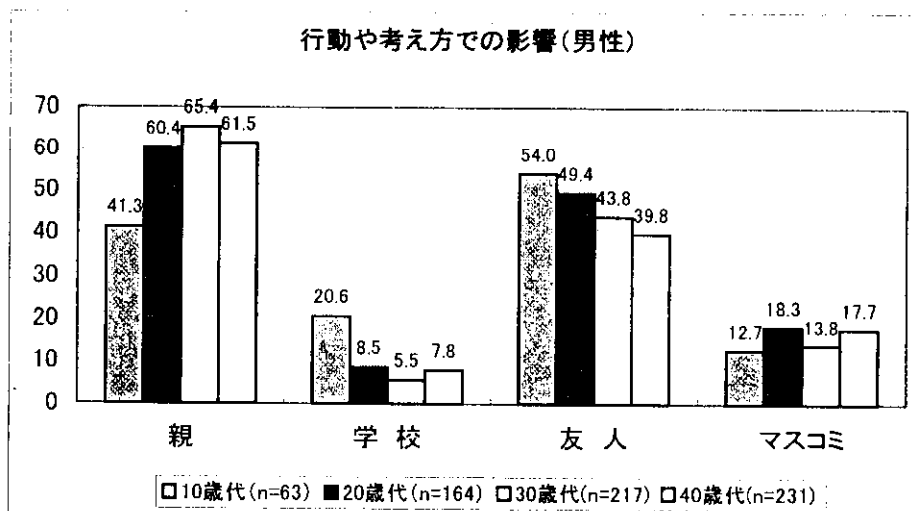
Ⅱ. 調査結果の概要

1 生活

(1) 行動や考え方の影響源

「行動や考え方について最も影響を受けたもの」は、20歳以上では男女とも、1位が「親」、2位が「友人」

「行動や考え方について影響を受けたもの」を2つまで回答を得た。結果を、年齢階級別にみると、「親」を挙げる者が20歳未満では男女とも低い一方、「友人」や「学校」の占める割合が高くなっている。

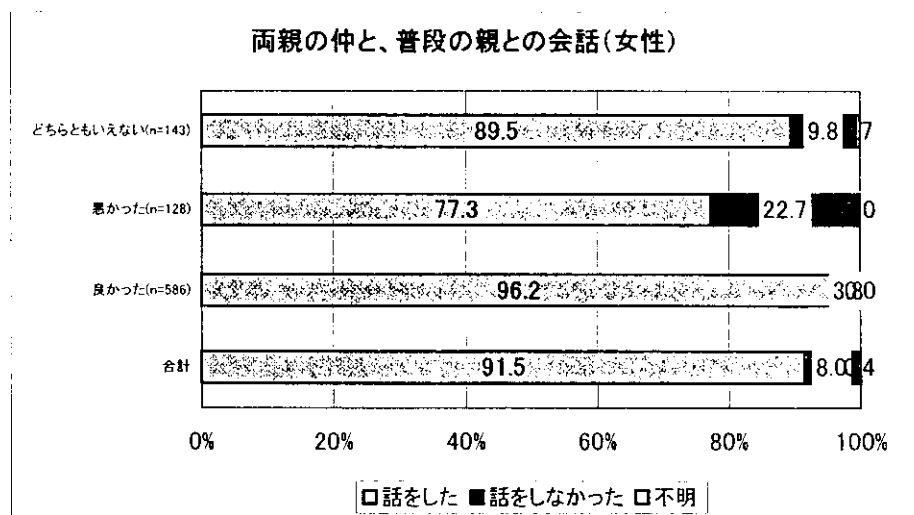
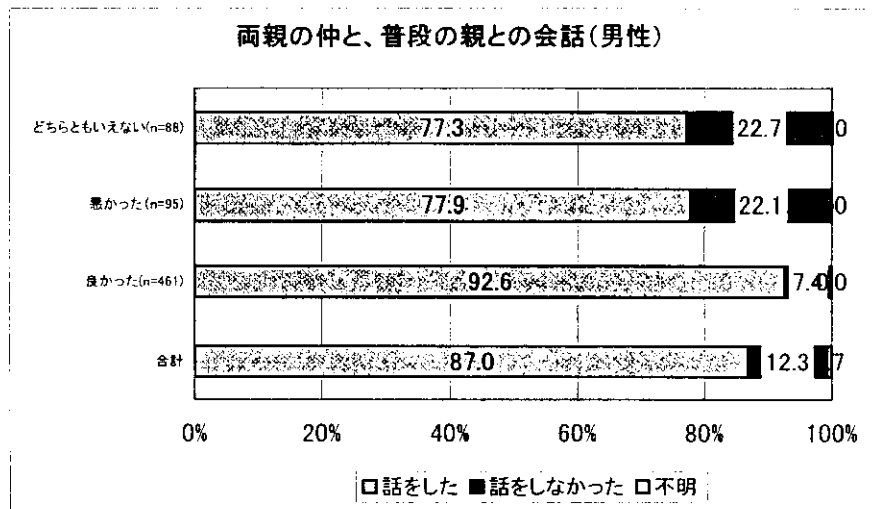


(2) 両親の仲と、普段の親子での会話

両親の仲が「良かった」と答えた群では、親と「話をした」者は、男性 92.6%、女性 96.2%

一方、両親の仲が「悪かった」と答えた群では、親と「話をした」者は、男性 77.9%、女性 77.3%

「中学生の頃まで、両親の仲がよかったか」という質問と、「中学生の頃まで、普段、親と話をしていたか」という質問の回答をクロス集計したところ、上記の結果が得られた。



2 親子の関係と性行動

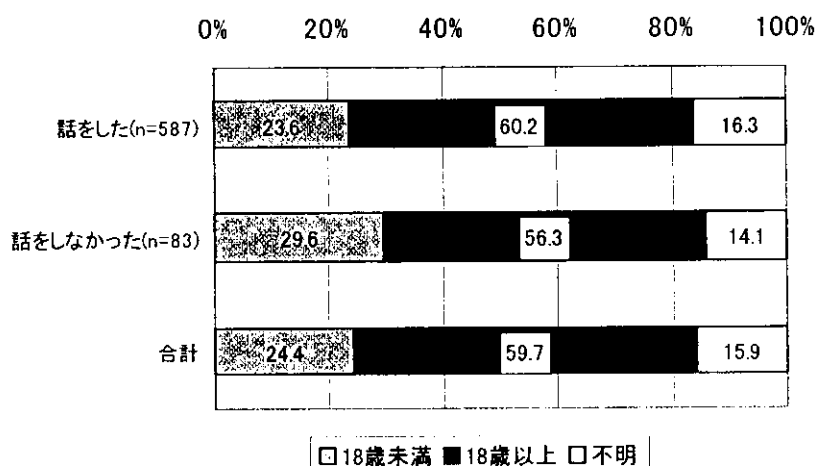
(1) 親子の会話と最初の性交時の年齢

「親と普段、話をした」群では、最初の性交時の年齢が18歳未満であった者は、男性23.6%、女性16.1%

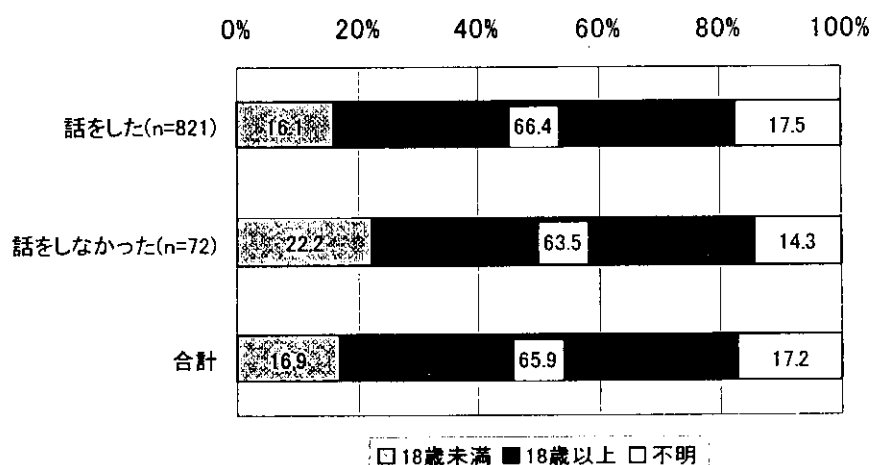
「親と普段、話をしなかった」群では、最初の性交時の年齢が18歳未満であった者は、男性29.6%、女性22.2%

最初の性交時の年齢を18歳で区切って、「親との会話」との関係をクロス集計した。親との会話は、「よく話をした」、「時々、話をした」を「話をした」とし、「ほとんど話をしなかった」、「まったく話をしなかった」を「話をしなかった」とまとめて集計した。

普段の親との会話と、初回の性交年齢(男性)



普段の親との会話と、初回の性交年齢(女性)

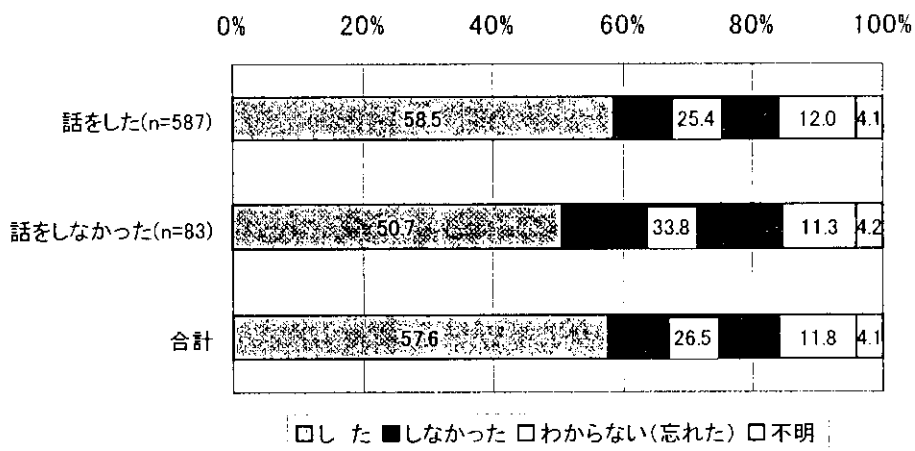


(2) 親子の会話と、最初の性交時の避妊

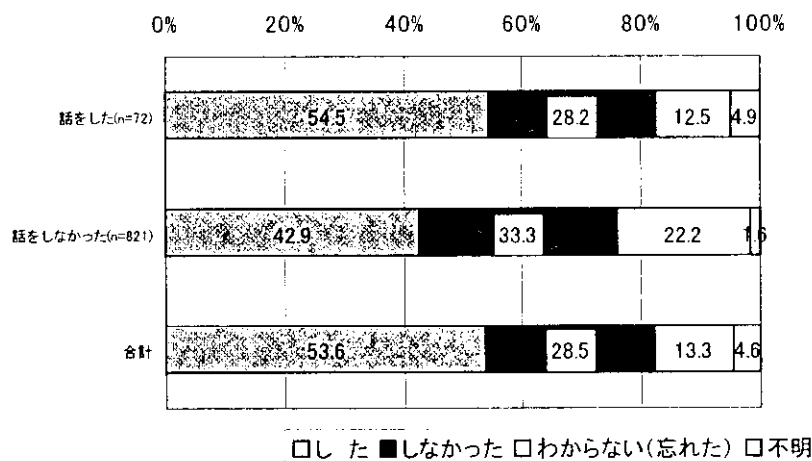
「親と普段、話をした」群では、最初の性交時に避妊をした者は、男性 58.5%、女性 54.5%
 「親と普段、話をしなかった」群では、最初の性交時に避妊をした者は、男性 50.7%、女性 42.9%

「最初の性交時の避妊」と、「親との会話」の関係をクロス集計したところ、上記の結果が得られた。

普段の親との会話と、初回性交時の避妊(男性)



普段の親との会話と、初回性交時の避妊(女性)

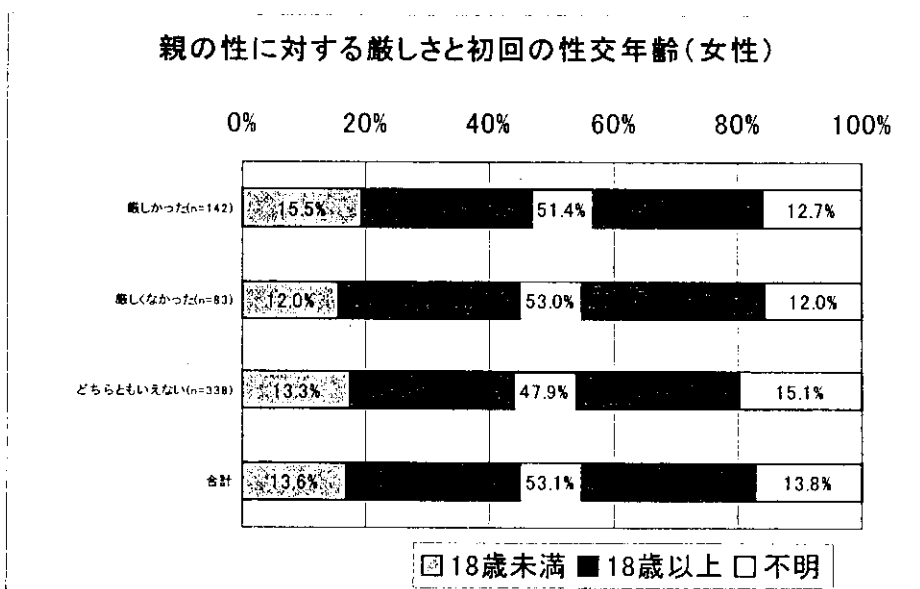
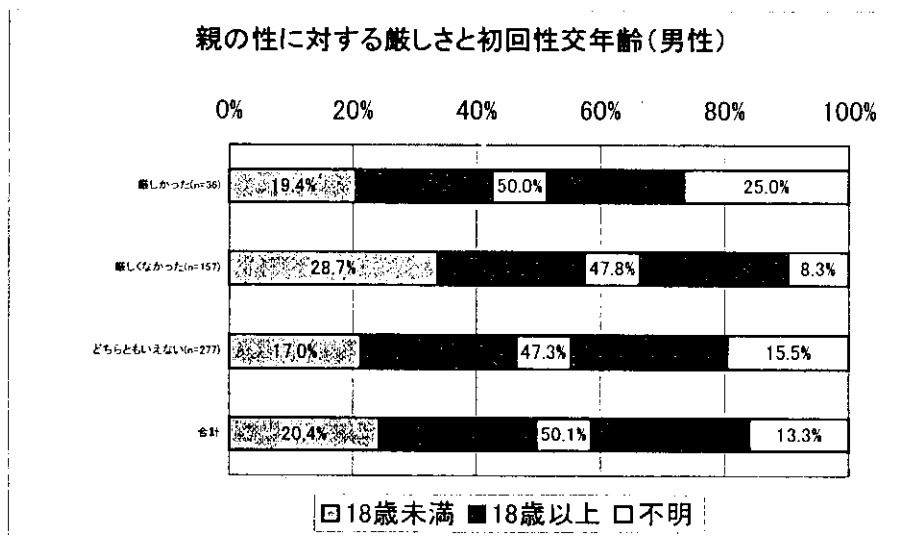


(3) 親の性への厳しさと、最初の性交時の年齢

親が性的なことに関して「厳しかった」群では、最初の性交時の年齢が18歳未満であった者は、男性19.4%、女性15.5%

「厳しくなかった」群では、最初の性交時の年齢が18歳未満であった者は、男性28.7%、女性12.0%

最初の性交時の年齢を18歳で区切って、「親が性的なことに関して厳しかったか」との質問の回答とクロス集計したところ、上記の結果が得られた。「厳しかった」と「どちらかといえば厳しかった」との回答を「厳しかった」群にまとめ、「厳しくなかった」、「どちらかというとも厳しくなかった」を「厳しくなかった」群にまとめて集計した。

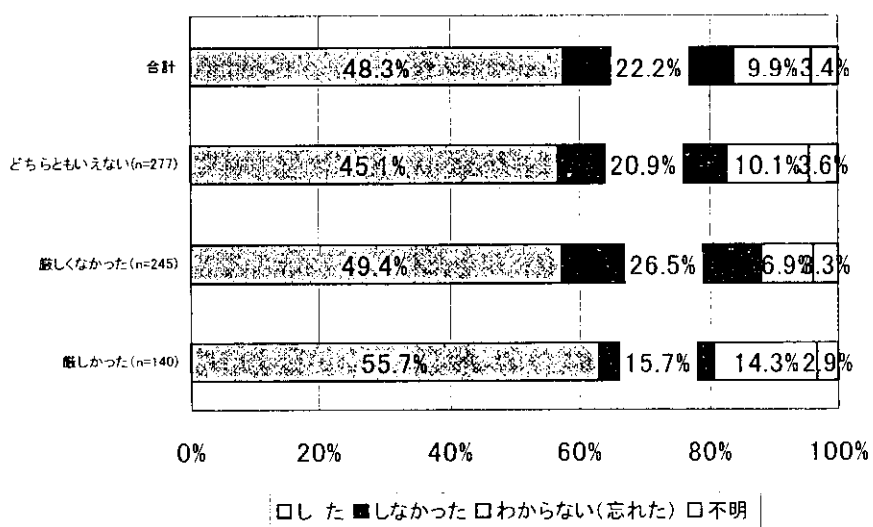


(4) 親の性への厳しさと初回性交時の避妊

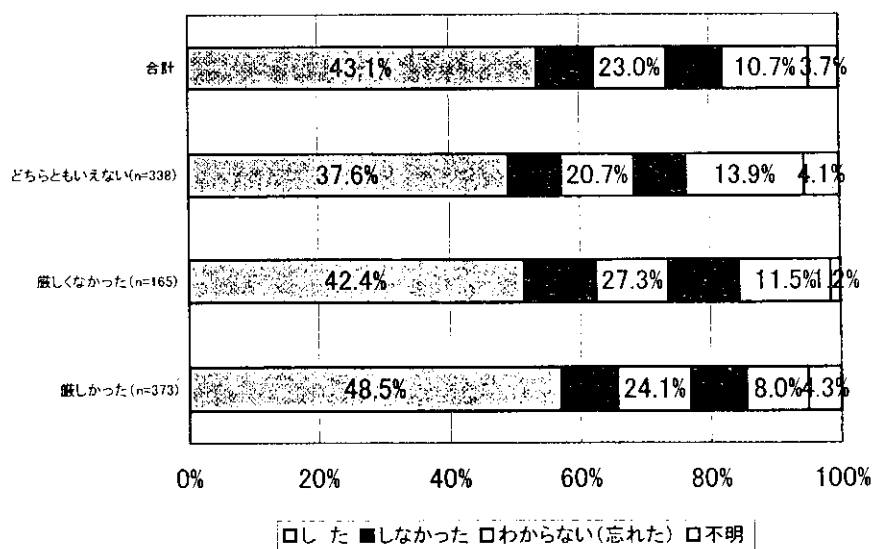
親が性的なことに関して「厳しかった」群では、最初の性交時に避妊をした者は、男性 55.7%、女性 48.5%
 「厳しくなかった」群では、最初の性交時に避妊をした者は、男性 49.4%、女性 42.4%

「最初の性交時の避妊」と、「親が性的なことに関して厳しかったか」との質問の回答とクロス集計したところ、上記の結果が得られた。

親の性に対する厳しさと初回性交時の避妊(男性)



親の性に対する厳しさと初回性交時の避妊(女性)

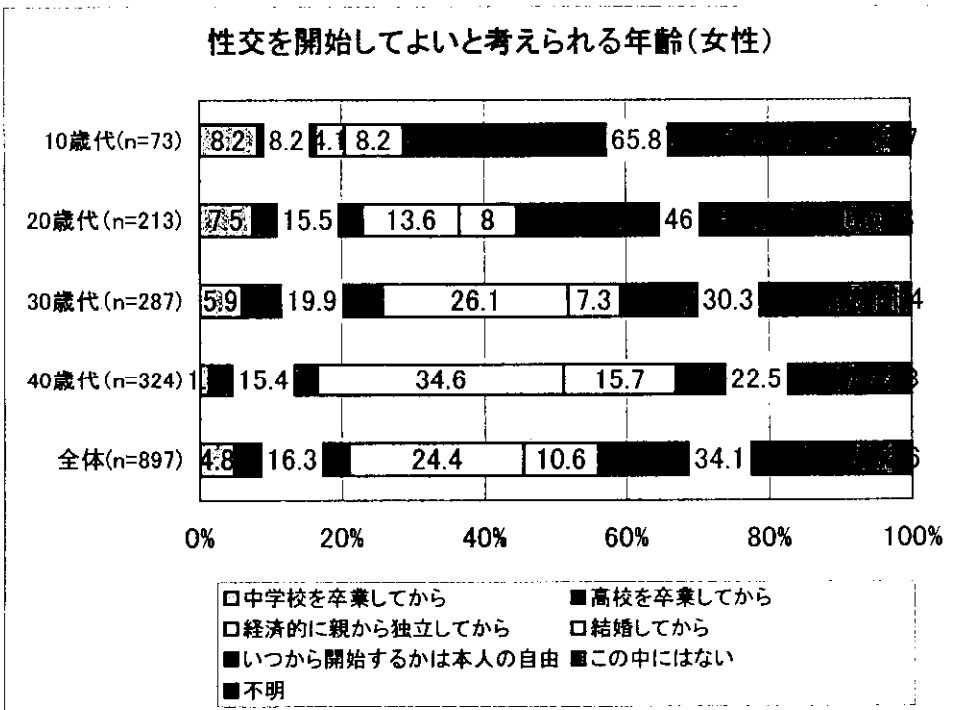
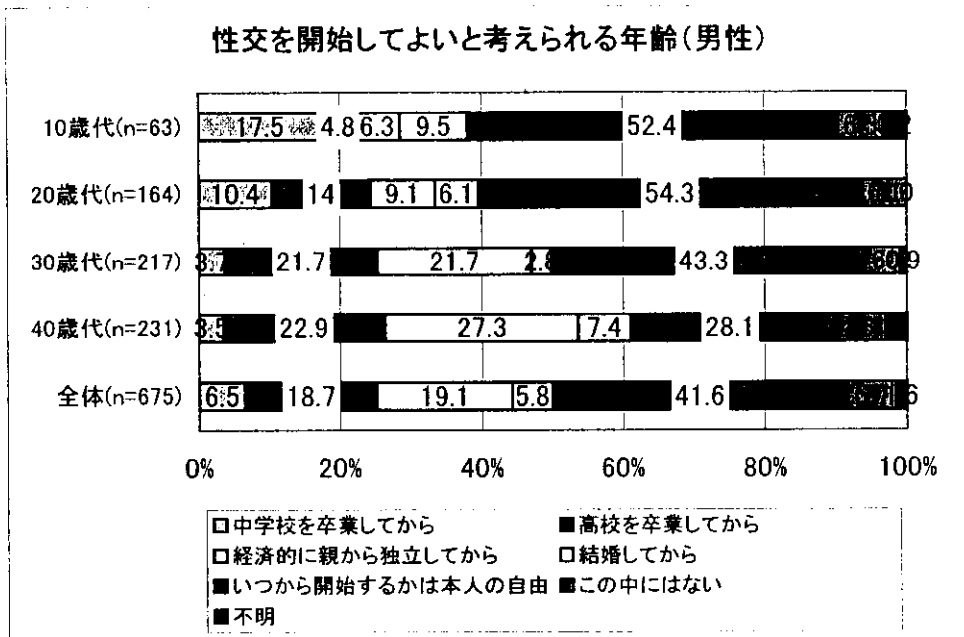


3 性に関する考え方と知識

(1) 性交を開始してよいと考えられる時期

「性交を開始してよいと考えられる時期」は10歳代では、男女とも「いつから開始するかは本人の自由」が最も多い(男性52.4%、女性65.8%)。

40歳代では、男性は「いつから開始するかは本人の自由」(28.1%)、女性は「経済的に親から独立してから」が最も多い(34.6%)。

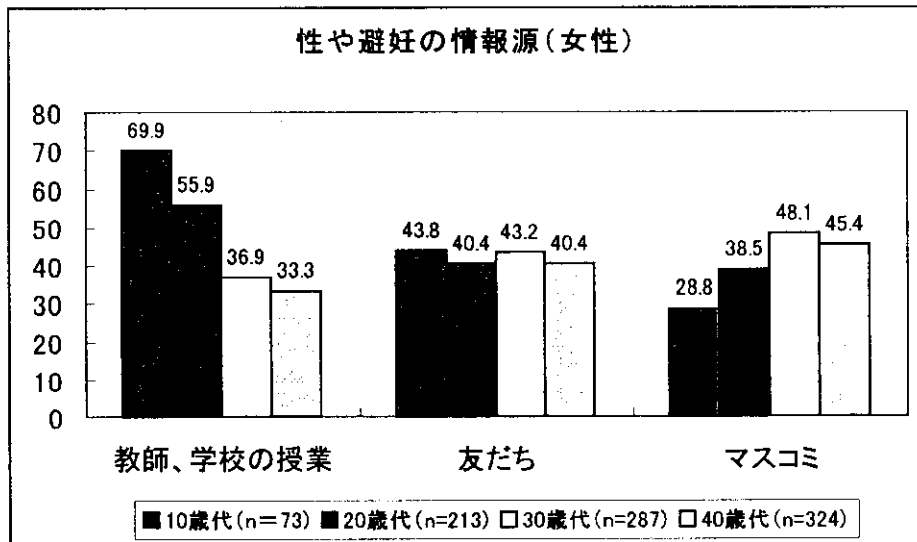
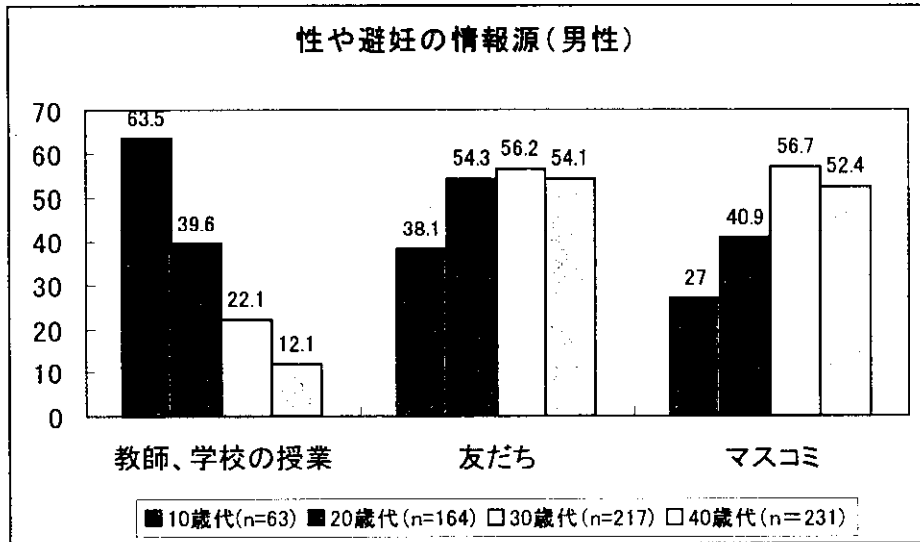


(2) 性に関する情報源

「性に関する情報源」は10歳代では、男女とも「教師、学校の授業」が最も多い（男性63.5%、女性69.9%）

40歳代では、男性は「友だち」（54.1%）、女性は「マスコミ」（45.4%）が最も多い

「性に関することや避妊方法について主としてどこから知ったか」を質問した（回答は2つまで）結果は上記のとおり。



(3) 性に関する知識を得るべき年齢

15歳まで（それ以下の年代を含む）に知っておくべき、との回答が多く得られた性に関する知識は、男女とも、「二次性徴など身体のしくみ」（男性 88.6%、女性 92.6%）、「男女の心と身体の違い」（男性 88.5%、女性 91.6%）、「受精、妊娠、出産のしくみ」（男性 85.1%、女性 87.8%）

以下の図は「性に関する事柄について、一般的に、何歳くらいの時に知るべきか」という質問の答えを「13～15歳」（それ以下の年代を含む）までに知っておくべき、との回答の率にしたがって並べたもの。

